

令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

_____ 様

所属 _____

氏名 _____

諫言書

この度、我々は株式会社_____の将来のために、代表取締役である_____様にご忠告をしたいと思います。_____様には、我々の忠告を真摯に受け止めていただき、今後の経営に活かしてもらうことを心よりお願いする次第であります。

さて、ここ数年、_____様は会社を私物化しております。取締役という地位を利用し、自分の借金のために会社の不動産に抵当権をつけたり、会社の手形を切ったりしています。

これらの話は、社内だけでなく、取引先にも知れ渡っています。このままでは我社の信用は下がり、近い将来倒産する可能性もあるのではと危惧しています。

今後、考えをあらため会社のことを第一に考えていただくようお願い申し上げます。また、できるだけ早く抵当権の抹消と、手形の回収をのぞみます。

このような諫言をするのも会社のためを思っていることです。どうか我々の心情を察してください。

以上